

# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	平成31年 2月14日			
場 所	東京都			
相 手 方	総務省・国土交通省			
参加者氏名	山本 守			
目的、内容、 結 果 等	①総務省（要望） ・平成30年度特別地方交付税確保について ②国土交通省（要望） ・南海本線尾崎駅の整備と公共交通の改善に向けての取り組みについて ③国土交通省（勉強会） ・駅の結節点としての機能向上について ④結果 ・（衆）・（参）国会議員会館への要望活動で、在室議員に快く対応していただいた。			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	総務省・国土交通省	飛行機	関西空港～羽田空港	11,620 円
		飛行機	羽田空港～関西空港	12,420 円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
合 計	24,040 円	使途項目（ ）		
備 考				

○交通費内訳

	乗降駅	鉄道運賃	航空運賃
	市役所 ↓ 車		
	関西空港 ↓ ANA94便(7:00)		¥11,620
	羽田空港 ↓ 東京モノレール	自費	
	浜松町駅 ↓ タクシー	自費	
	総務省 鈴木副大臣と面談・要望 ↓ タクシー	自費	
	衆議院・参議院会館 地元選出議員ほか ↓ タクシー	自費	
	国土交通省 駅周辺整備要望ほか ↓ タクシー	自費	
	浜松町駅 ↓ 東京モノレール	自費	
	羽田空港 ↓ ANA95便(18:15)		¥12,420
	関西空港 ↓ 車		
	市役所		
	小計	¥0	¥24,040
	総合計	¥24,040	

平成30年度特別地方交付税について

# 要 望 書

大阪府 阪南市長 水野 謙二

大阪府 阪南市議会議長 畑中 譲

南海本線尾崎駅の整備と公共交通の  
改善に向けての取り組みについて

# 要 望 書

大阪府 阪南市長 水野 謙二

大阪府 阪南市議会議長 畑中 讓

必要な都市機能を誘導するための都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画を作成

## 都市再構築戦略事業

### ○事業の特徴

- ・生活に必要な**都市機能**(医療・社会福祉・教育文化・子育て支援等)を都市機能誘導区域内へ誘導するため、社会資本整備総合交付金により整備を支援。
- ・交付率をかさ上げして支援。(交付率**40%→50%**)
- ・民間事業者が事業主体で間接交付を行う場合、「①低・未利用地の活用」「②複数の敷地の集約・整序」「③既存ストックの活用」「④都市機能の複合整備」を行う事業については、交付対象事業費のかさ上げを行い、**民間負担を軽減**。

※ 都市機能誘導区域の面積の市街化区域等の面積に占める割合が50%以上の場合は、交付率を50%から45%とする。(経過措置あり)

### ○事業の構成

- (1) 中心拠点区域内における**誘導施設**の整備事業。  
(中心拠点誘導施設: 医療施設、社会福祉施設、教育文化施設、子育て支援施設)
- (2) 生活拠点区域内における**誘導施設**の整備事業。
- (3) 中心拠点区域内又は生活拠点区域内において、事業を推進するため(1)又は(2)の事業と一体的に実施する**都市再生整備計画事業のその他の交付対象事業**。  
(道路、公園、地域交流センター等)

### ○事業イメージ



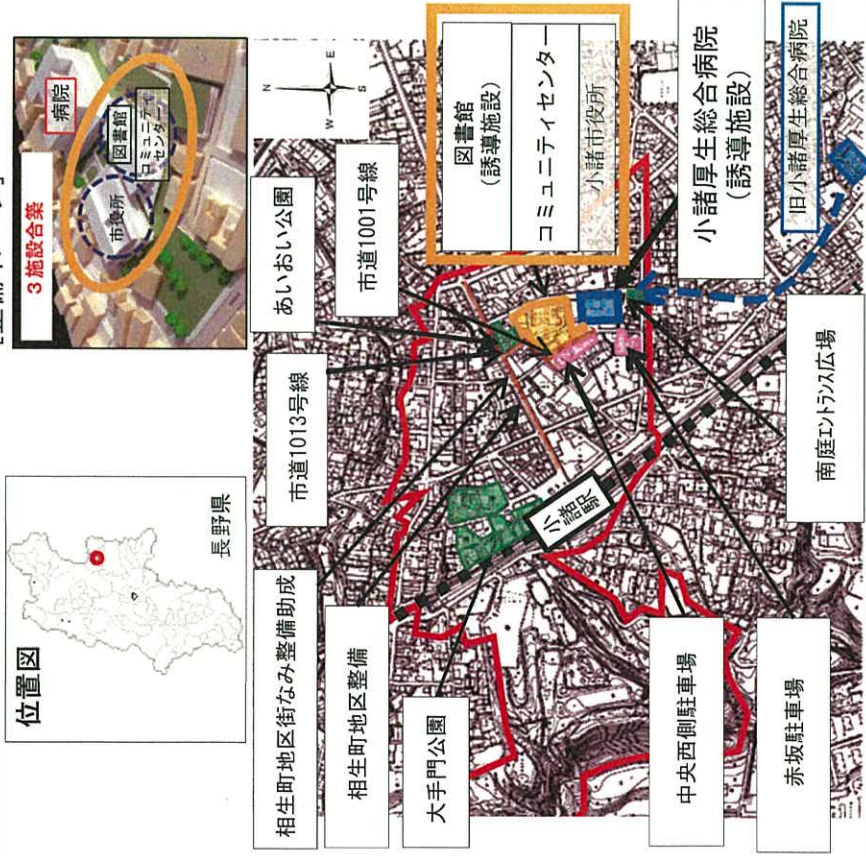


## 【課題・背景等】

- 小諸市の中心市街地では商業施設等の郊外化が進んだこと等により、都市の魅力やにぎわいが低下。
- そのため、市は本地区を医療、教育文化施設等の都市機能を集約する中心的な拠点として整備し、持続可能な都市構造への再構築を進めることとしている。
- 本事業により、公有地を活用しながら総合病院を駅周辺に移設整備し、あわせて図書館・市役所等の都市機能を集約整備することにより、歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりと、自動車から公共交通へのシフトによる環境に配慮したまちづくりを目指す。

## 事業内容

平成28年度予算(事業費):約10.4億円  
 [整備イメージ]



## 効果

■病院の再整備を契機として集客機能や公益機能等を集積し、魅力あるコンパクトシティを実現。

■「中心市街地の魅力の再生」(歩行者数)

810人/日  
(平成24年度)

1,141人/日  
(平成29年度)

### 【実績】

■「にぎわいの創出」(図書館利用者数)

平成27年度  
図書館オープン

5,557人/月  
(平成27年度)

■「省エネルギー化の推進」(CO<sub>2</sub>削減量)

33,235t/年  
(平成24年度)

31,621t/年  
(平成29年度)







# 郡山駅東口整備事業(都市・地域交通戦略推進事業)

## <事業概要>

郡山駅東西自由通路(東口)に昇降設備を設置する等ユニバーサルデザイン化を図り、利用者の利便性を向上することにより、交通結節点の機能強化を図る。

○事業箇所：福島県郡山市谷島町

○事業内容：東西自由通路 延長90m 幅員4.5m

エレベーター・エスカレーター設置

○総事業費：約8.7億円

○事業期間：平成27年度～平成29年度

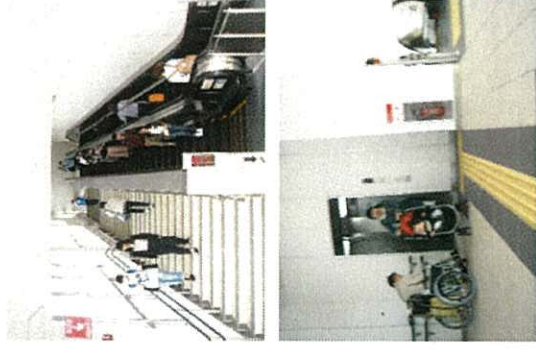
## <位置図>



整備前



整備後



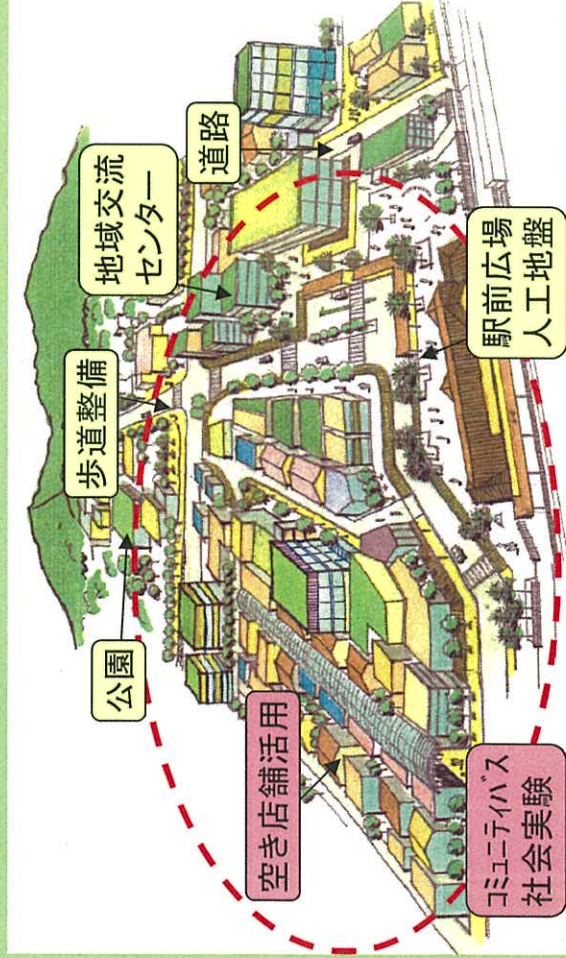


## 事業概要

市町村における地域の特性を活かした個性あふれるまちづくりを支援する観点から、地域のまちづくりに対する計画(都市再生整備計画)に基づき、道路、公園、地域交流センター等のハード事業と社会実験等のソフト事業を総合的に支援する事業。  
(交付率約4割)

## 都市再生整備計画事業

市町村は**都市再生整備計画**を作成、提出  
(事前評価+公表。期間は3~5年。目標、区域、事業等を設定)



(基幹事業)  
道路、公園、河川、下水道、  
地域交流センター、高質空  
間形成施設、既存建造物  
活用事業等

+

(提案事業)  
コミュニティバスの社会実験等の  
ソフト事業等

国費率  
概ね4割※

※立地適正化計画関連等の国として特に推進すべき施策に関連する一定の要件を満たす地区については、交付率の上限を45%(通常40%)として重点的に支援。